

# はばたき

2024. No. 99

## 2024 チャレンジ～龍の如く～



# 令和六年 新春

理事長 千日 清

感染症がようやく落ち着いてきた今年の幕開け……にもかかわらず能登半島を襲った地震により、多くの方々が甚大な被害に見舞われ、今もなお不自由極まりのない状況にあること、心よりお見舞いを申し上げます。

災害による被害、半島とは弱いものと改めて思い知らされました。少しでも早く、復興を、いやいややまず安心のできる生活に戻ることができるよう願ってやみません。

一か月が過ぎ、寒さも本番ではありませんが、暖冬といえるのでしよう、凍え震える朝も少なく、通勤時の車の窓の凍結も一度もなく、半島といっても房総の東葛地区は静かに二月を迎えています。これらの一年を思うとき、この緩やかで落ち着いた暮らしを整え、継続することができるよう役職員全員で向き合っていきたいと思えます。

どうぞ本年も変わらぬご指導を戴きますようお願い申し上げます

今困っていること、医務室で準備

しなければならぬ、利用者が毎日必要とする薬の仕分け。何と服薬者数、服薬量、薬品種類の多いこと。

常備薬のみならず、急に発生した病気に對する薬も加わり、医務室内のテーブルは薬で埋め尽くされ、

増えてこ舞い。当然通院件数も年々増加傾向にあり、高齢化とともに医療に委ねる頻度は一段と高まっています。日本の生活社会の縮図を一目で見ることのできる場面です。職員数人がこの仕分け作業にあたり、

三日間ほどのストックを作り上げていきますが、かかる時間と作業内容ははかり知れないものとなっています。

昨年より、グループホーム一〇〇名に對して薬剤師訪問サービスを導入し、その成果を見届けた結果、いよいよ課題となっていた入所施設にも導入することとなりました。

これにより、薬剤の仕分けが円滑に準備され、看護師による一層のきめ細かさに繋げていきたいと思

っています。

ています。

大久保学園はこれまで働く意義と、社会参加と自立に向けた取り組みを最優先してきましたが、今日の状況はこのことだけに目を向けてはられないものとなっています。

活動に上手く乗り切れない方たちへの支援、通院件数の増、個別支援への転換、多くの手が必要であり、複雑な業務と様変わりしています。変化に即応していかなければならない福祉、私たちが目指すものです。

アウトソースを積極的に導入しています。何から何まで支援員がという業務から、専門家に任せて進めていくということ。いかに支援員が利用者の方々への細かい目配りができるのか、そこそが本業と考えます。

運転はドライバー経験者を雇用、今の若者はペーパードライバーも多く、しかしながら車での移動は必須の存在も大きいものとなっています。

食事は当然栄養士、看護師は利用者の健康維持と管理、医療的温もり支援。今後、より強く求められる健康への配慮を強化していきたい

という思いです。勿論職員全員がスキルを高めていくことは必須でありますが。

職員の確保にもこれまで経験したことのないほど、苦勞しています。多くの目と手を駆使していくことが、質の向上と安全に繋がって職員自身の達成感や満足感が得られます。

多くの方々がこの福祉の世界で苦悩と途方に暮れながら、大きな喜びを感じることを夢見ます。

年度末が近づいてきました。春ももうすぐ。見送ることと、迎えること相まって日々の仕事に努力する法人でありたいと思えます。

心の通う福祉、大切に思う心を培っていききたいと思えます。年頭に思う抱負と悩みでござります。



# 第28回施設職員交流バレーボール 県決勝大会

中島 康雄

昨年令和5年11月20日(月)に千葉ポートアリーナにて第28回施設職員交流バレーボール県決勝大会が開催されました。大久保学園は東葛地区代表として1回戦楯の実会と対戦。セットカウント2-0で勝利し、続く2回戦では野栄福祉会と対戦。第1セットは攻守のバランスが取れ、リズム良く点を重ね勝利することが出来ました。第2セット中盤からレシーブが乱れだしセットを落としてしまいました。勝負は第3セットにもつれ込む展開となり、セット序盤は一進一退で何とか喰らいつづることが出来ましたが、後半に入り相手の勢いに押され、徐々に苦しい展開となりました。お互い「勝ち」への思いは強く、「何としても勝たなければ」という一心でしたが、相手の勢いを止めることが出来ず敗退。振り返ってみると両チーム選手の個人差はもろろんありますが、一番はチーム内での「役割分担」に差があった様に感じます。私自身が学生の頃からの経験者であることから、試合中の全てのプレーに対して「自分がやらない」という状態にありました。しかし、よく考えてみるとバレーボールはチームプレーであり、私が出来なくても

沢山の頼もしいチームメイトがカバーしてくれる。そもそも20代の体ではないので学生の頃のようなプレーが出来なくて当然。もつと肩の力を抜き自分の「役割」は何なのかを考えることが大切なことに気付きました。

今大会では2回戦敗退と近年は優勝から遠ざかっていますが、必ずや「大久保全員バレー」で復活を遂げたいと思います。また、私自身もチームメイトを頼り支えてもらいながら、チームワークを大切に「バレーボール」を通して今よりもっと成長出来るように精進致します。



# 法人忘年会

林 大輔



12月15日、ホテルグリーントワー幕張にて4年ぶりとなる法人忘年会が行われました。総勢200名を超える大イベントでありましたが、4年ぶりという事で初参加の職員も大勢いました。懐かしい顔合わせや

はじめましてがたくさんあったと思います。普段話す機会がありません職員の方々との交流が出来、良い機会になったと思います。

会の開催に際して、最初に大型スクリーンで動画を流しました。50周年のお祝い動画とこの1年、各施設で行った行事風景の写真を編集したものです。感染症も落ち着き、それぞれの事業所で外へ出る機会が増えた様子で利用者の笑顔が沢山見受けられました。

途中のイベントでは恒例の抽選会。今回は50周年に掛けて、50名と特別賞として2名を追加した

52名分の賞品を用意しました。特別賞には蒸しアワビ、ホテルグリーントワー様より食事券の方が準備されました。当選されたみなさん、おめでとうございます。

また、今回は各事業所より若手の職員を選抜して締め挨拶をしてもうりました。みなさん、個性に溢れたとても良い挨拶でした。

最後になりますが、当日忘年会の最中、現場に残って勤務にあたる職員がいてこそ成り立った行事だと思います。本当にありがとうございます。



# チャレンジ! 年男、年女

## 大久保学園

今年度は私にとっては様々な変化があった一年でした。個人としては念願だった社会福祉士に合格することができました。仕事面では5年にわたり携わってきた園芸林産から創作班への異動やサービスマス会の研修受講、行事ではクリスマス会の担当をさせてもらったことなどがありました。今まで花と椎茸しか作ってこなかった私にこれらの役割が務まるのだろうか……と思いつつ、今年度初めに事業計画を見ているのを思い出します。ですが、困った時に自分の話を聞いてくれ助言をくれる先輩たちや、仕事の協力を依頼しても嫌な顔一つせず快く引き受けてくれたり活発に意見をくれたりする後輩たちに助けられて、「頑張ってくることでできました。皆さんに支えられて今の自分があるという事に感謝しています。百聞は一見に如かずとはいいますが、新しい経験をすることで学ぶものもたくさんあった年でした。これからも変わらない為の変化を続けていきたいです。



池田 一成

## ふなばし工房

自身同世代の憧れ、サッカー界のレジェンド「キンク・カズ」今もなお、プロの世界で現役を続けています。その理由についてインタビュアーの問いに「常に何かに挑戦していれば、輝きは失われないでしょう」と語る。

カズの魂のこもった言葉に感化され、節目の年にマスター陸上1000mの挑戦を決意。健康と納得できる走りを目指し出場することを企てています。

さて、今年は何男とともに還暦を迎える年。あと10年仕事できるかどうか。目の前の仕事を最後まで全うすることはもちろんのことですが、後に続く未来を担う人たちに自身が学んできた「大久保スピリット」をつなげていきたいと思っています。

最後にトヨタのCMを引用しますが、「この仕事は一生をかけて挑むに値する面白さがある」。気力が続く限り、残りのゴールまで全力で駆け抜けてまいります。



渡辺 寛之

## 光風みどり園

2024年、辰年。年女であることに因んで新年の抱負をテーマに文章を考えている際に、ふと浮かんだ言葉が「一皮剥ける」でした。辰、つまり竜が蛇を彷彿とさせるからです。

一皮剥けるとは何か、自分なりに考えてみました。脱皮、成長、大きくなる、出来なかつた事が出来るようになる。来年度から私は入職三年目となり、今までは二年目だからと許されていた事が次第に許されなくなり、求められるものが多くなります。今までと同じでは駄目ならどうするか。自分の足りないものに気付けるようになる、改善策を考え、手に負えなければ人に訊く。

自分に足りない部分に気付くとは、それまで他の人がやってくれた事を認識する事だと思えます。それは仕事でも私生活でもそうで、私の手がまわらない部分を誰かが補ってくれているという事。今年自分引き受けられる領域を増やせるようにしたいです。自己と向き合う時間を増やし、次どうするかを考え実行する。これを新年の抱負といたします。



熊田 早希

# チャレンジ! 年男、年女

## みどり園

今回、この年男に記事依頼を頂いた時、恥ずかしながら私は自分が年男だということも忘れていた。それほどまでに充実した毎日を送っていたのであろう。特に大久保学園に入職してからの10年は、仕事に筋トレに大忙しだった。20代のころは一丁前に自分一人でデカくなった気になっていたが、今は家族の支えがあり、先輩、仲間、そして多くの利用者さんと保護者の皆様に育てていただき、現在の「平野真吾」という人間が形成されたのだと感じる。

次の年男の時は48歳だ。48歳といえば私の尊敬するボディビルダー、ジュラシック木澤さんが全日本ボディビル選手権（マッチョの日本一を決める大会）で準優勝した年齢だ。木澤さんのようなマッチョになるのは正直難しいかもしれないが、きっと次の年男の時も今まで以上に充実した日々を過ごしているだろう。そして、願わくば今度は自分が誰かの支えになるような存在になりたい。

次の12年に向けて新たな心と体の筋肉の躍動が今、始まるうとしていている。



平野 真吾

## 代宿地域支援センター

母として迎えた三度目の年女……次女の育児休暇中に、3歳になる長女を何度か職場に連れていった。最初の頃は「グループホームの利用者」Aさんが怖いから一緒に行きたくない」の一言。娘を連れて行くと、決まってAさんがお菓子目当てに事務所に来る姿が、印象的だったのだろう。次第に娘の話題はAさんのことが多くなり、Aさんは「何処に住んでいるの?」「誰と一緒に風呂に入るの?」……「たかし君（友達のように施設長のことを下の名前で呼んでいる）は、家に帰るのに、Aさんは帰らないの」……本人がどこまで理解できているか解らないが、少しずつたかし君とAさんの違い?を感じているようだ。最近「Aさんはちよつと声が怖いけど嫌いじゃない」と娘の心境も変化している。

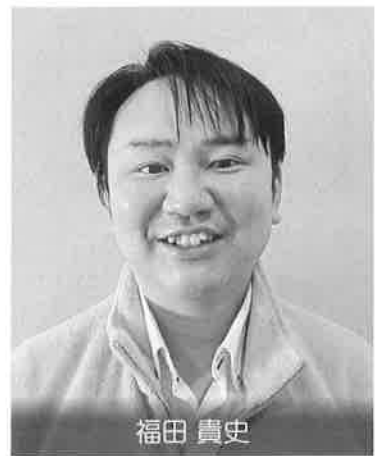
辰という文字は自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しているとか。娘とAさんとたかし君の関係が今後旺盛に成長していく姿を見守っていききたい。



入江 舞

## 梨 香 園

辰年の獅子座なので可愛い要素が何もないのですが好青年キャラから可愛いおじさんキャラに転職したいと思っている年男3回目、梨香園の福田です。異業種から転職し4年目になるうとしています。ようやく障害者福祉のことが少しずつわかってきた身ですが、その中でも重度心身障害者の方や医療的ケアが必要な方々の支援を中心にさせていただいています。7月に娘も生まれましたが、生まれつき心臓に疾患があり、医療的ケア児として自宅でも経管栄養や呼吸器を使って子育てをしています。娘を通して家庭での医療的ケアの大変さも否応なしに感じています。今年には行政や他事業所とも協力し「お泊りどれみ」にて医療的ケアの方3名の短期入所を梨香園が中心となつて行いました。まだ多くの困難がありますが、医療的ケアが必要な方々の短期入所利用は障害者福祉の大きな課題でもあります。来年は龍の力も借りてより実務的な受け入れが出来るようチャレンジしていききたいと思えます。



福田 貴史

学園祭

例年恒例となっている11月3日の学園祭は感染症規制緩和によりコロナ禍前の規模で実施する事が出来ました。夏過ぎから各事業所の係と連携を取り、久々の大規模なイベントが成功するように着々と準備を進めてきました。今回久しぶりに光風みどり園の利用者、保護者、職員も参加し、園庭に700名以上が集うとても大規模な活気溢れる行事となりました。

また光風みどり園の出店も再開し、フランクフルトを提供しました。串ありタイプと刻み加工がしやすい串なしタイプの2種類を準備し、その場で選べるようにした事で食べやすかったと好評でした。3つの出演があり、サクシードの明るく元気な演奏、粋童会流星太鼓の迫力ある演奏、柏おやじダンサーズのかっこいいダンスの披露がありました。各演奏が始まるとステージ前に沢山の利用者が集まり、笑顔で楽しそうに踊り出す様子、歌いだす様子が見られました。当日は天候に恵まれ、各テーブルで保護者と一緒に食事やプログラムを楽しむ利用者の笑顔が沢山見られ、係一同嬉しさと達成感を感じました。次回もより活気と笑顔が溢れるパワーアップした行事になるように各事業所と連携しながら準備を進めたいと思います。ありがとうございます。(齋藤 孝広)



さわやか芸能発表会

12月5日、青葉の森芸術劇場にて、さわやか芸能発表会が開催されました。

当日は穏やかな晴天に恵まれ、朝からやる気十分の利用者の熱気に包まれながらバスで出発しました。大久保学園は、サクシードが演奏部門で出演し、演奏曲は「勇氣100%」。高校野球の行進曲でも使用された事のある馴染み深い曲を元氣よく演奏しました。始めは緊張が見られ不安そうでしたが、曲が始まると皆さんの表情も明るくなり演奏で会場を沸かせました。結果、銅賞を受賞する事が出来ました。

他施設の方々のパフォーマンスもとても素晴らしく、この日のために、相当な練習を積まれたのだと感銘を受け、利用者にとっても良い刺激になったと思います。

感染症の問題も緩和してきましたので、このような音楽を発表する場も、以前のように増えてきました。今後も地域で行われるイベントには積極的に出演し、更にレベルアップを図りお客様に感動を与えられるチーム、本人自身の楽しみとして続けられるようバックアップしていききたいと思います。(植草 圭介)



今後の予定

- 3月16日(土) 法人全体会議 ヒューマニックスパビリオン成田
- 3月30日(土) 東京城西ロータリークラブ様 お花見会 大久保学園
- 4月1日(月) 新年度開始 辞令交付式



今年の干支は「龍」。

12千支の中で唯一の空想の生き物ですが、「龍」に対して人それぞれ独自のイメージを作り上げる事ができます。「昇る」「強さ」「しなやかさ」等々。

そんな今年は、形に捉われず場面に応じて自由自在に表現出来るようにしていきたいと思っています。龍の如く。(筋野 進)

はばたき 二〇二四 九九号

発行/令和六年一月 発行所/社会福祉法人 大久保学園

TEL 〇四七(四五七)二四六二

FAX 〇四七(四五七)四〇六九

URL <https://www.okubogakuen.or.jp>

Mail [shienka@okubogakuen.or.jp](mailto:shienka@okubogakuen.or.jp)

編集/大久保学園 広報委員会 表題書/中原 強

# 【寄 付 金】

R5. 9. 14～R6. 1. 24

(敬称略 順不同)

## 【後援会】

嶋田まさ 川瀬育子  
 (有) 船橋住宅エーゼン 本澤正行  
 糸川昇 長浦健二  
 飯塚昇 平田裕太郎  
 石川清隆 山田エリカ  
 桐山昇 佐藤政子  
 矢作榮 布施徳子  
 石川清 中田奈津子  
 植草一夫 青木富美子  
 吉内厚子 佐々木美和子  
 平塚春江 長谷部健二  
 渡邊晃 中原有希  
 陶山勲 根岸正国  
 矢下春男 岩間家具産業  
 浅井栄三 木本恭代  
 関正治 上柿明男  
 大堀勝朗 後藤健  
 徳村都史子 阪井重次  
 林みほ子 清水生大子  
 鈴木成子 井奥卓雄  
 塩澤守雄 関福二  
 谷口久子 佐藤正博  
 七海勝則 村上亨  
 大川勝幸 土田孝  
 ムサン興発 (株) 平山実  
 林園緑地建設(株) 鈴木キヨ子  
 野尻武生 小倉裕子  
 川嶋奈津子 山崎孝子  
 矢口祐代 大澤征一  
 蛸島英二 根本二夫  
 木原勝美 広文堂New・DX (株)  
 高橋實 (株) 野生司環境設計  
 高橋良夫 小淵佳枝  
 中島久志 栃堀勇  
 中村ミカ子 平敏行  
 井澤勝夫 大塚建工(株)

御園生照治 矢島弘文  
 岸勝弘 栗原厚  
 蓮池暢子 (株) グローバル  
 岸利枝 谷口貞雄  
 吉田三郎 星浩子  
 千葉勉 梨本美佐緒  
 (株) エイシンオート 長尾景子  
 大竹泰子 石神義久  
 協栄農資(株) 榑原憲治  
 栢野芳子 杉本浩司  
 森田重徳 藤井松雄  
 坂本久美子 加藤精一  
 折田幸二 鈴木義夫  
 宮田静子 浅見一郎  
 石塚渡 多賀谷多恵子  
 新山直樹 (株) ベルヤンバス千葉  
 八林和子 日下部弘子  
 (株) 伊賀屋 斉藤励一郎  
 長澤泰史 樽井イチ子  
 (株) サクラ建設工業 加藤和茂  
 三田洋子 渡邊弘子  
 正路功 小色宣子  
 瀧澤重氏 田中良江  
 矢萩成子 飯塚三郎  
 (株) 榑原 渡邊裕治  
 川崎弓子 上村美保  
 赤土和光 石井莊也  
 伊藤正春 猪久保恵子  
 長田全弘 片平寛昭  
 鈴木葉子 吉田澄枝  
 (株) フリーマン 大久保千代子  
 松丸守久 石川和子  
 飯塚浩之 清水龍弥  
 旭建設 (株) 工藤順子  
 安部明寛 細井明  
 千葉共同印刷 (株) 山下勲男

【みどり園祭】

R5. 10. 15開催

関澄ちとせ

菊池薫

鈴木初音

【一般】

船橋東ライオンズクラブ

山田ゆき江

鎌ヶ谷市社会福祉協議会

青木富美子

市川市社会福祉協議会

柏崎安孝

宮路美智枝

泉澤正博

坂元久子

柏木幹男

井上正記

宮平由美子

鈴木直樹

高橋緑

石井三喜雄

【学園祭】

R5. 11. 3開催

林園緑地建設(株)

板橋いと子

吉内厚子

野尻武生

奥村博

大久保学園保護者会

白倉美智子

籬義一

内田瑞穂

大川勝幸

石川清

矢口祐代

矢下春男

本澤正行

長田全弘

大堀勝朗

後藤美重子

後藤克志

七海勝則

田中みどり

あ  
り  
が  
と  
う  
ご  
ざ  
い  
ま  
し  
た

飯島由美子

黒澤裕一

小野和子

川尻儀一

平岡勝彦

山路康一郎

仙石信夫

伊都一利

末延久子

石井義伸

成嶋清

須鎌睦子

関澄ちとせ

渋谷弥恵子

鈴木壽子

溝江雅子

白井徳子

村島哲男

前田道路 (株) 柏営業所

橋本憲一

高橋靖昭

福田美智子

伊藤公美子

田中美奈

曾我陽子

志村正人

市村由紀子

宮崎昌利

松丸栄一

長泉顕

伊藤好秋

田内恵子

(株) 久保田登記測量事務所

モデン工業 (株)

青鹿春美

高橋忠幸

中山明美

中台節子

原田キク子

萩原幸男

増田武晴

中川聖治

來栖修

(有) デザイン・みぶ

武正理恵

並木一夫

逆井保

橋本直美

川崎栄子

栗原正治

上條茂樹

森孝子

奥村博

近藤裕昭

川上久雄

矢作豊

中村迪子

岩崎興一

西井建二

本忠信

青柳美和子

吉田幸男

豊田美紀

大高一男

津浦邦次

平山吉己

高安裕子

林静子

今西豊彦

鈴木初音

梅津正信

(株) 東進ビルシステム